

2011年1月27日

～ 「倉敷チボリ公園」跡地の大型商業施設 ～
本日 1/27(木) 本体工事着工
「食品館イトーヨーカドー」を核に約 100 店舗で SC を構成

セブン&アイ・ホールディングス傘下の株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 COO：亀井 淳、以下「当社」）は、当社が事業主体として計画を推進している「倉敷チボリ公園」（岡山県倉敷市寿町 543 番、200-2 番）跡地の大型商業施設開発において、本日 2011 年 1 月 27 日（木）より、本体工事の着工を開始いたしましたのでお知らせいたします。なお開業は 2011 年冬を予定しております。

当計画地は、岡山県の中核都市、倉敷市の中心地である JR 山陽本線「倉敷駅」前に位置し、山陽自動車道と瀬戸中央自動車道が交差する倉敷ジャンクションにも近接した、鉄道・自動車での広域集客が見込まれる交通至便な立地です。

『（仮称）イトーヨーカドー倉敷ショッピングセンター』は、当社において全国 178 店舗目、中国地方では岡山店（岡山県岡山市）、福山店（広島県福山市）に続く 3 店舗目の出店となります。

本計画では、当社が倉敷紡績株式会社（本社：大阪府中央区）より借地した全体敷地約 108,000 m²のうち東側部分の約 42,000 m²に、店舗面積約 16,500 m²・地上 2 階建のショッピングセンターを出店いたします。

核店舗には当社が店舗展開している食品スーパーマーケット「食品館イトーヨーカドー」を配置し、約 100 店舗の専門店による SC 構成を予定しております。

なお、当 SC は三井不動産株式会社のアウトレット施設との一体的な開発であり、両施設は敷地中央を流れる用水路上のブリッジで連結される予定です。倉敷市は「美観地区」等を中心に年間 600 万人以上の観光客が訪れる観光都市であり、両社がこれらの観光資源と連携を図ることで、周辺地域の更なる活性化に貢献してまいります。

<イメージパース>



以上